

平成20年度

第70号

体育研究所だより

福岡県体育研究所

〒812-0852

福岡市博多区東平尾公園

2丁目1-4

電話 (092) 611-0220

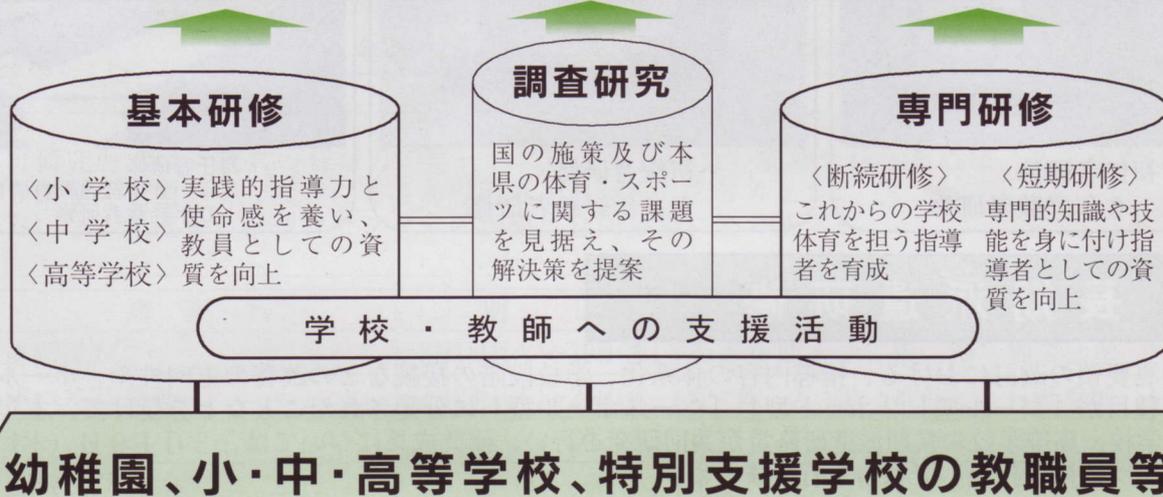
FAX (092) 611-1747

E-mail : taiikukenyusho@pref.fukuoka.lg.jp

体育が育むもの それは子どもの知・徳・体!

～福岡県体育研究所の事業概要～

福岡県の体育・スポーツの普及振興



トピックス - 本年度の調査研究 -

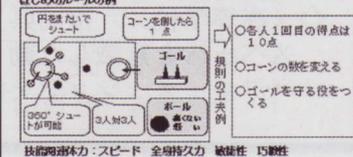
小・中・高12年間の内容の系統を重視した
保健体育科年間指導計画「福岡プラン」の作成
 < 1 年 次 >

調査研究事業では、新学習指導要領に対応した「時数配当表」のモデル案と、単元ごとの展開の概要や評価規準、指導上の工夫等を記載した「展開の大要・評価」を、2年計画で作成しております。本年度末には1年次の中間発表として、「時数配当表」と「展開の大要・評価」の一部（ボール運動系、体づくり運動、保健等）を体育研究所ホームページにアップロードいたします。カリキュラムの作成や、日常の授業改善にご活用いただければと思います。

小学校 第1学年 E ゲーム ア ボールゲーム
 単元「ヒットゲーム」

単元の評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能
① 楽しみを持って取り組んでいる。	① 相手の動きをよく観察し、自分の動きを決めることができる。	① ボールを投げたり、蹴ったり、蹴り出すための動作を練習できる場所に移動したりして決めている。	① ボールを投げたり、蹴ったり、蹴り出すための動作を練習できる場所に移動したりして決めている。
② 友達と協力して取り組んでいる。	② ボールを投げたり、蹴ったり、蹴り出すための動作を練習できる場所に移動したりして決めている。	② ボールを投げたり、蹴ったり、蹴り出すための動作を練習できる場所に移動したりして決めている。	② ボールを投げたり、蹴ったり、蹴り出すための動作を練習できる場所に移動したりして決めている。
③ 友達と協力して取り組んでいる。	③ ボールを投げたり、蹴ったり、蹴り出すための動作を練習できる場所に移動したりして決めている。	③ ボールを投げたり、蹴ったり、蹴り出すための動作を練習できる場所に移動したりして決めている。	③ ボールを投げたり、蹴ったり、蹴り出すための動作を練習できる場所に移動したりして決めている。

展開 (45分×8回程度)	はじめ	なか	おわり
いろいろなボール遊びをする	① ヒットゲームをする	② 工夫したヒットゲームをする	③ 学びのよさを交流し、单元をまとめる
「はとあてゲーム」や「キャッチボール」など	④ 待てるためのよい動きや声かけを練習し、話し合い、学びを振り返る	⑤ 待てるためのよい動きや声かけを練習し、話し合い、学びを振り返る	⑥ 動きのよさを確認し、学びを振り返る
① ② ③	④ ⑤	⑥	⑦ ⑧



本県の喫緊の課題である児童・生徒の体力向上には、子どもが運動の楽しさや喜びを味わい、運動好きになるような授業改善が不可欠です。そのため、体育の学習に携わる教員の皆様方一人一人の資質の向上に、大きな期待が寄せられています。

当体育研究所では、国や県の動向を見据えた情報の整理・発信に努めるとともに、研修内容の改善を図り、学校を支援できるようより一層の事業の充実に邁進したいと考えています。今後とも、関係各位の御支援、御協力をいただきますよう、よろしくお願い致します。

福岡県体育研究所 所長 福本正司

基本研修

基本研修は、教育専門職としての基礎的・基本的な知識及び技能の習得により、教員としての資質を高め、指導力の向上を図ることを目的として行いました。

〈小学校〉



- ・ 初任者研修
- ・ 10年経験者研修

〈中学校〉



- ・ 初任者研修
- ・ 10年経験者研修

〈高等学校〉



- ・ 初任者研修
- ・ 2年・5年経過教員研修
- ・ 10年経験者研修

長期派遣研修

学習指導要領の改訂における、指導内容の体系化、学校段階の接続などの改善の方向性や、ボール運動系において種目が「ゴール型」「ネット型」「ベースボール型」に分類されたことなどを受けて、本年度は小学校、中学校、高等学校の長期派遣研修員が共同研究を行い、研究成果については、2月19日（木）の「体育・スポーツ研修報告会」で報告を行いました。

◇共通主題

ボール運動系における「動ける体」を育成する学習指導

－「前・中・後期」の発達段階に応じたスコープとシークエンスを通して－

◇〈小学校〉 水巻町立猪熊小学校 教諭 松澤正明

ボールに対応した動きを身に付ける子供を育てる「前期」ネット型ゲームの学習指導

－子供が楽しさにひたる「ソフトバレーボール」の単元開発を通して－

◇〈中学校〉 那珂川町立那珂川北中学校 教諭 岩本義忠

仲間との動きを習得する生徒を育てる「中期」バレーボールの学習指導

－活動マニュアルカードを活用した単元構成の工夫を通して－

◇〈高等学校〉 福岡県立筑紫中央高等学校 教諭 近藤伸子

スペースを意識した動きを獲得する生徒を育てる「後期」バレーボールの学習指導

－フォーメーションを活用した単元構成の工夫を通して－



専門研修（短期）講座

本年度も、今日の教育的課題の解決に向けた14講座を企画したところ、871名（定員600）もの申込みがあり、著名な講師陣のもと、熱のこもった研修が行われました。今後も充実した講座になるように、努力して参ります。

子どもが瞳を輝かせる保健の授業
「保健の学習指導」講座



講師：近藤真庸 教授（岐阜大学）

踊って体感、ダンスの魅力！
「ダンス」講座



講師：牛山真貴子 教授（愛媛大学）

募集方法が変わります

21年度 専門研修（短期）講座のご案内

体育研究所では、教員の皆様方のニーズに応える質の高い研修を行うために、21年度は下記の15講座を企画しました。たくさんの応募をお待ちしております。
なお、21年度から県教育センターの講座と合同募集になります。

対象	講座名	期日	講師
幼	運動遊び	8月18日(火)~19日(水)	松本短期大学 教授 柳澤秋孝
小	体づくり運動	7月23日(木)~24日(金)	愛媛大学 准教授 日野克博
	ゲーム・ボール運動	7月28日(火)~29日(水)	東京学芸大学 准教授 松田恵示
	器械運動	8月5日(水)~6日(木)	東京学芸大学 准教授 水島宏一
中・高	球技の学習指導	7月30日(木)~31日(金)	東京学芸大学 准教授 松田恵示
	体づくり運動	8月25日(火)~26日(水)	中京女子大学 准教授 芹澤康子
	部活動指導「バレーボール」	9月17日(木)~18日(金)	茨城大学 教授 勝本 真
	体育理論	8月6日(木)	大阪体育大学 教授 岡崎勝博
小・中	表現・ダンス	8月24日(月)~25日(火)	筑波大学 教授 村田芳子
	体育の学習指導	6月23日(火)	早稲田大学 教授 友添秀則
中・高	保健の学習指導	11月5日(木)~6日(金)	岐阜大学 教授 近藤真庸
	安全管理	8月7日(金)	大阪体育大学 教授 岡崎勝博
高	健康教育「食育」	8月4日(火)	山口大学 教授 山田次郎

○アクション福岡の研修を専門研修講座として実施する講座

小中高	トレーニング指導者研修会Ⅱ	10月23日(金)	帝京平成大学 准教授 東根明人
-----	---------------	-----------	-----------------

○専門研修講座以外の研修

中高	運動部活動指導者養成研修	8月5日(水)	九州トレーナー研究所 所長 松井宏樹 九州共立大学総合研究所 副所長 森部昌広
----	--------------	---------	--

専門研修（断続）講座

これからの学校体育を担う指導者を育成する断続研修には、本年度は11名が受講しています。受講者の中には、平成22年度に行われる「全国学校体育研究大会福岡大会」の分科会会場校の先生もいます。体育研究所には福岡大会の実行委員会事務局を置いており、断続研修を通して、福岡大会の会場校への支援を行っています。

本年度は特に、新学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導のあり方について、研修・研究に取り組みました。



大野城市立御笠の森小学校	教諭	平井源樹
宮若市立若宮西小学校	教諭	門司恒之
久留米市立南薫小学校	教諭	大隈知子
朝倉市立大福小学校	教諭	秋吉孝則
豊前市立三毛門小学校	教諭	中村英剛
福岡市立別府小学校	教諭	大跡克史
春日市立春日南中学校	教諭	下野六太
筑前町立夜須中学校	教諭	岡美秀
福岡市立舞鶴中学校	教諭	阿武正俊
福岡県立修猷館高等学校	教諭	鈴木須美子
福岡県立福岡工業高等学校	教諭	遠藤元太郎

全国学校体育研究大会福岡大会 プレプレ大会を開催 体育研究所が事務局を担当！

全国学校体育研究大会とは、文部科学省が主催し、学校体育の発展を目的として行われている全国大会であり、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の研究活動を中心に、開催県の主体性・特性を生かしつつ運営・開催されています。

その「福岡大会」が平成22年度に行われますが、その第一歩として「プレプレ大会」を12月12日にアクション福岡にて開催しました。

大会では、久留米市立南薫小学校の大隈知子先生、福岡市立舞鶴中学校の阿武正俊先生による研究発表と、文部科学省の佐藤豊教科調査官の講義により、「新学

習指導要領の趣旨を生かした授業づくり」について理解を深めました。



ホームページの紹介

ホームページでは、福岡県体育研究所の主な事業内容を中心に情報を掲載しています。ぜひご利用ください。

- 調査研究事業
過去の調査研究をまとめた研究報告書をダウンロードできます。
- 研修・相談事業
専門研修（短期・断続）講座、基本研修、長期派遣研修等の内容を紹介しています。
- 新着情報
随時更新しています。

学校への支援活動

体育研究所では、学校を支援するために、次のような活動を行っています。

- 体育・スポーツに関する資料、視聴覚教材の収集及び貸出
- 来所、電話等による相談への対応
- カリキュラム支援
- 研修会等への指導主事の派遣及び講師の紹介
- サークル活動への支援

福岡県体育研究所

（福岡県立スポーツ科学情報センター内）

〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園 2 丁目 1 番 4 号

電話 092-611-0220 FAX 092-611-1747

HP address <http://www1a.biglobe.ne.jp/taiken/>

E-mail taikukenkyusho@pref.fukuoka.lg.jp